

## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年11月6日

上場会社名 東京貴宝株式会社  
 コード番号 7597 URL <http://www.tokyokiho.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 政木 喜仁  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 染 未良生

TEL 03-3834-6261

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,451	0.4	31		37	37.4	27	71.8
2019年3月期第2四半期	2,442	6.7	2	107.7	27	47.9	15	56.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	62.16	
2019年3月期第2四半期	36.18	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,327	3,232	44.1
2019年3月期	6,967	3,226	46.3

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 3,232百万円 2019年3月期 3,226百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		40.00		40.00	80.00
2020年3月期		40.00			
2020年3月期(予想)				40.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,501	2.7	42	100.9	69	15.9	235		533.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	447,856 株	2019年3月期	447,856 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	5,745 株	2019年3月期	5,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	442,111 株	2019年3月期2Q	442,111 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社はジュエリー総合商社として単一の事業分野で営業活動を行っており、社内におけるマネジメントにおいても全体を一つの事業としております。従いまして、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別の記載を省略しております。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益が底堅く推移し、雇用環境の改善が続いており、全体として景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題、中東情勢の緊張の高まりなど、先行き不透明な状況が続いております。

宝飾業界におきましては、依然として節約志向の高まりから、ジュエリーに対する消費マインドの改善は見られず、企業間競争の高まりもあり厳しい状況です。

このような状況にあつて、当社は従来通り催事関係を営業活動の中心にすえて取引先とともに集客増を図り、販売促進活動にも積極的に取り組んで参りました。これにより、売上高は10月の消費税増税前の駆け込み需要もあり、前年同四半期をわずかながら上回ることができました。販売費及び一般管理費の大幅な削減に取り組んだ結果、販売促進費及び接待交際費等が大きく減少しました。利益面においては、この経費削減効果が大きく寄与し、営業利益及び経常利益並びに四半期純利益は前年同四半期を大きく上回ることができました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,451百万円(前年同四半期比0.4%増)、営業利益は31百万円(前年同四半期は2百万円の営業損失)、経常利益は37百万円(前年同四半期比37.4%増)、四半期純利益は27百万円(前年同四半期比71.8%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ360百万円増の7,327百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の増加207百万円、受取手形及び売掛金の増加172百万円等であります。

## (負債)

当第2四半期会計期間末の負債は、前事業年度末と比べ354百万円増の4,095百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金の増加389百万円、支払手形及び買掛金の増加93百万円、長期借入金の減少151万円等であります。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末と比べ5百万円増の3,232百万円となりました。変動要因は、繰越利益剰余金の増加9百万円、その他有価証券評価差額金の減少4百万円等であります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月15日発表「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表した業績予想を変更いたしております。

詳細につきましては、本日(2019年11月6日)公表いたしました「2019年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	507,402	714,722
受取手形及び売掛金	1,168,196	1,341,047
商品	3,110,686	3,103,418
その他	101,612	109,990
貸倒引当金	△6,882	△8,314
流動資産合計	4,881,015	5,260,864
固定資産		
有形固定資産	390,243	387,459
無形固定資産	11,394	10,119
投資その他の資産		
投資不動産（純額）	1,495,016	1,492,748
その他	285,512	272,338
貸倒引当金	△95,621	△95,667
投資その他の資産合計	1,684,906	1,669,420
固定資産合計	2,086,544	2,066,999
資産合計	6,967,559	7,327,863
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	319,239	412,989
短期借入金	2,058,668	2,448,056
未払法人税等	5,666	14,863
返品調整引当金	1,628	2,553
その他	170,857	279,730
流動負債合計	2,556,059	3,158,192
固定負債		
社債	90,000	70,000
長期借入金	906,892	754,940
退職給付引当金	67,099	66,774
その他	120,720	45,522
固定負債合計	1,184,711	937,236
負債合計	3,740,771	4,095,429

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	636,606	636,606
資本剰余金	504,033	504,033
利益剰余金	2,106,317	2,116,113
自己株式	△27,937	△27,937
株主資本合計	3,219,020	3,228,816
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,768	3,618
評価・換算差額等合計	7,768	3,618
純資産合計	3,226,788	3,232,434
負債純資産合計	6,967,559	7,327,863

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	2,442,708	2,451,670
売上原価	1,675,031	1,686,426
売上総利益	767,676	765,244
返品調整引当金戻入額	1,742	1,628
返品調整引当金繰入額	2,182	2,553
差引売上総利益	767,236	764,319
販売費及び一般管理費		
販売促進費	253,486	229,683
旅費及び交通費	82,121	82,258
役員報酬	30,389	26,400
従業員給料	189,193	204,585
法定福利費	37,183	37,671
退職給付費用	5,264	8,369
貸倒引当金繰入額	13,210	1,478
その他	158,567	142,399
販売費及び一般管理費合計	769,414	732,847
営業利益又は営業損失(△)	△2,177	31,471
営業外収益		
受取利息	664	755
受取配当金	3,777	3,666
投資不動産賃貸料	81,262	79,116
その他	6,006	1,969
営業外収益合計	91,710	85,507
営業外費用		
支払利息	11,939	12,186
不動産賃貸原価	41,860	58,918
貸倒引当金繰入額	2,953	-
その他	5,643	8,600
営業外費用合計	62,397	79,705
経常利益	27,135	37,273
特別利益		
投資有価証券売却益	6,661	-
特別利益合計	6,661	-
特別損失		
投資有価証券評価損	12,499	-
特別損失合計	12,499	-
税引前四半期純利益	21,296	37,273
法人税、住民税及び事業税	5,302	9,793
法人税等合計	5,302	9,793
四半期純利益	15,994	27,480

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	21,296	37,273
減価償却費	21,881	20,399
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16,163	1,478
受取利息及び受取配当金	△4,441	△4,421
支払利息	11,939	12,186
売上債権の増減額(△は増加)	△102,822	△172,851
たな卸資産の増減額(△は増加)	△282,344	7,268
仕入債務の増減額(△は減少)	89,332	93,750
その他	△44,634	16,989
小計	△273,630	12,072
利息及び配当金の受取額	4,768	4,416
利息の支払額	△12,884	△12,288
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△6,885	3,788
営業活動によるキャッシュ・フロー	△288,631	7,988
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△9,000	△39,000
定期預金の払戻による収入	18,001	18,000
有形固定資産の取得による支出	△1,081	△2,999
投資有価証券の取得による支出	△4,274	△3,813
投資有価証券の売却による収入	29,952	-
投資不動産の取得による支出	-	△6,272
貸付けによる支出	△3,554	-
貸付金の回収による収入	24,842	12,668
その他	△60	△90
投資活動によるキャッシュ・フロー	54,824	△21,507
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,395,400	1,787,700
短期借入金の返済による支出	△1,280,200	△1,515,560
長期借入れによる収入	450,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△302,951	△334,704
社債の償還による支出	△30,000	△20,000
配当金の支払額	△17,837	△17,598
財務活動によるキャッシュ・フロー	214,411	199,837
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△19,395	186,318
現金及び現金同等物の期首残高	455,978	397,441
現金及び現金同等物の四半期末残高	436,583	583,759



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はジュエリー総合商社として単一の事業分野で営業活動を行っており、また、社内におけるマネジメントにおいても全体を一つの事業としております。従いまして、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(重要な後発事象)

当社の元代表取締役である中川千秋氏による不適切な取引に対して、2019年11月6日付で損害賠償請求を行い、同日に当社と中川千秋氏との間で「和解合意書」を締結し和解が成立いたしました。

この合意書締結に伴い2020年3月期第3四半期会計期間において、240,000千円の特別利益を計上する予定です。